

加東市議会議長 藤尾 潔 様

2017年9月1日

[陳情人]

**国民健康保険都道府県単位化に
関する意見書採択の陳情**

[陳情理由]

2018年4月から国民健康保険都道府県単位化に向けて、厚生労働省は昨年10月に事業費納付金及び標準保険料率の簡易計算システムを都道府県におろし11月末と1月末の2回試算を報告することとしていました。しかし、いまだその試算内容が明らかにされず、各市町村は来年の保険料(税)がどうなるのかさえ議論できない状況となっています。

保険料(税)がどうなるのか、被保険者にとって暮らしを左右する大変重要な問題です。

各市町村には低所得者の保険料(税)を軽減するなど地域の実情に応じて制度を定めてきた歴史があるにもかかわらず、いまだに具体的な数字が出されず何の説明もないまま国民健康保険事業方針だけが決定されようとすることに對し、加東市から県(国)に對して以下の内容で意見書を提出されるよう陳情いたします。

[陳情事項]

- 1、事業費納付金・標準保険料試算を一刻も早く公表すること。
- 2、2018年度以降も、現在以上に保険料(税)をあげないこと。
- 3、一般会計法定外繰入、保険料(税)決定など、市町における独自の権限を侵害しないこと。
- 4、準備が整わないままの拙速な実施は行わず、延期することも検討すること。
- 5、国に對し、国民健康保険の安定的な運営のため、十分な財政措置を求めること。

